

第5回神経難病リハビリテーション研究会

日時：平成27年11月28日（土曜日）13:00～16:00

開催場所：名古屋国際会議場 名古屋市熱田区熱田西町1番1号

世話人代表：小森 哲夫（国立病院機構箱根病院 神経筋・難病医療センター）

***参加費無料**

プログラム

【開会の挨拶】：小森 哲夫（国立病院機構箱根病院 神経筋・難病医療センター）

1. 特別講演

座長：小森 哲夫（国立病院機構箱根病院 神経筋・難病医療センター）

●「新たな難病対策について」

演者：前田 彰久（厚生労働省健康局難病対策課 課長補佐）

2. 地域リハのワークショップ

座長：田中 勇次郎（一般社団法人 東京都作業療法士会 会長）

笠原 良雄（東京都立神経病院）

●「クリニックにおける外来リハビリテーションと

訪問リハビリテーションの役割 ～パーキンソン病を中心に～」

演者：三上 恭平（理学療法士／医療法人社団 神天会

登戸内科・脳神経クリニック リハビリテーション科）

●「神経難病を抱えながら“家で暮らす”を支えるために

～訪問療法士の立場から～」

演者：佐郷谷 義明（作業療法士／りんご訪問看護ステーション）

●「パーキンソン病患者に対する集団リハプログラムから見える

心理的側面の変化～リハをする意味の捉え直し～」

演者：藤田 京子（保健師／滋賀県警察本部）

●「地域包括支援システムと神経難病リハ」

～東京都作業療法士会からの提言～

演者：田中 勇次郎（作業療法士／一般社団法人 東京都作業療法士会 会長）

3. 研究班報告

座長：中馬 孝容（滋賀県立成人病センター リハビリテーション科）

●難病リハビリテーションに関する研修会について全国調査結果の報告

小林 庸子（国立精神・神経医療研究センター病院 リハビリテーション部）

●多職種連携におけるリハの役割

小森 哲夫（国立病院機構箱根病院 神経筋・難病医療センター）

【閉会の挨拶】：花山 耕三（川崎医科大学附属病院 リハビリテーション科）

★事務局

国立病院機構箱根病院 神経筋・難病医療センター内
〒250-0032 神奈川県小田原市風祭412
TEL・FAX 0465-20-7144（事務局直通）